



第 50 号

# 会報五十号を迎えて 同窓会の歴史を振り返る

東京文化学園同窓会は、昭和二十六年に女子経済専門学校同窓会と若竹会(附属高等女学校の同窓会)が合併して成立しました。そのころは学校制度が変わった直後で、それまでの専門学校が短期大学になり、高等女学校が高等学校と中学校に別れました。

当時の学長・校長の森本静子先生が、同窓会は個々の学校であるのではなく、学園として一本であるのがよいという理由で、二つの同窓会が合併しました。まだ卒業生を出していない小学校もこの同窓会に加わりました。幼稚園は卒業生(卒園生)の年齢が違いすぎるとい理由で、本同窓会に加わらないまま

今日に至っています。

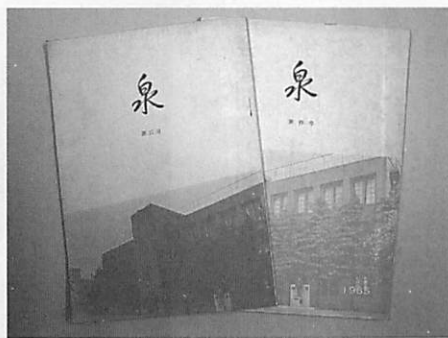
## 「泉」の由来

同窓会報の名称「泉」は、それまでの女子経済専門学校附属高等女学校・校友会の会報で使われていたものを、新同窓会で引き継いで使うことになりました。

同窓会報としての第一号の「泉」を探しましたが、同窓会事務局でも、短期大学図書館でも見当たらず、一番古いものは昭和三十八年三月の第三号と昭和四十年三月の第四号(写真)でした。この頃は雑誌のように製本され、A5判で約八〇ページのものです。会長は本田力子

さんのころです。

昭和四十二年に、学園の機関誌「東京文化タイムス」の大きさに合わせて「泉」もタブロイド判になりました。



泉3、4号

つぎに、「東京文化タイムス」がB5判になったのに合わせて「泉」もB5判になり二〇年ほど続きました。会長は、倉田錦江さん、白井スエノさん、次いで今の湊くに会長に引き継がれました。

さらに、「東京文化タイムス」がA4判になるのを追いかけて、「泉」もA4判になり、今日に至っています。

この間に、会員は延べ二万人を超え、住所の判っている会員は一万六千人ほどに増えました。同窓会の事務局も常設され、同窓会の働きが広がっています。

## 「泉」五〇号によせて

会長 湊 くに



同窓会の「泉」が五〇号を迎えることになりました。これは、新渡戸稲造先生、森本厚吉先生、森本静子先生など諸先生に教えを受けた、

## 「泉」の発行

### お願い

現在では、「泉」は毎年十月頃に発行しています。同窓会員による編集委員会が五月頃から打合せを重ねて編集を行い、印刷会社に依頼します。同窓会の活動方針や行事、同窓生の活躍、恩師の近況、母校の様子などを掲載しています。

発送は、経専部から小学校部までの各部から数人ずつが集まり、封入、宛名ラベル貼り封筒詰めなどをして発送業者に依頼しています。宛名は三十年前は手書きでしたが、その後、宛名ラベルを外注するようになり、さらに同窓会事務局で宛名ラベルを作成するようになりました。問合せは、新渡戸・森本研究所の森本まで。☎03-3338-10196(内線252)

# 小学校

「新渡戸祭」に小羊会コーナー

「小羊通信」でお伝えしましたように、昨年度の小羊会の総会で、本年度より小羊会の会を二十歳以上の会(一年おき)と二十歳未満の会(毎年)の二つに分けて行うことを決めました。

七月十二日(土)、小羊会の担当幹事と小学校同窓会担当教員と連絡会を持ち、今年の会の運営について話し合いました。

今年度は新渡戸祭(十一月二日三日)に、小学校内に小羊会の部屋を作って、中学生・高校生・大学生になった卒業生たちのミーティング・スポットとすることを決めました。同級生にも、先輩・後輩にも出合っ話し合える場所です。小学校の先生にも会えますので、ぜひ顔を見せてください。毎年、恒例にしたいと思います。

また、来年度は、二十歳以上の同窓生の会と、二十歳未満の

同窓生の会を、小学校を会場にして行う予定です。日時が決まり次第、ご案内します。  
(小羊会会長 森本光生)

## むつみ会(高女・高校部会)

むつみ会幹事長になって

前幹事長の三雲様から、前の理事が体調不良で退かれることになったので、次期理事として出て欲しいとのご依頼に、やはり同期の藤井さんと二人、何が何だか分からずにお引き受けしついでに幹事長までお引き受けして数カ月。

そそっかしくて、早とちり、安請け合いの性格が出てしまつたと気付いた時は後の祭り! 前任の理事は真面目で責任感の強い方だったので、ギャップの大きさに学校も同窓会の方々も、こんなはずではなかったと落胆されることと今からお詫び申し上げます。

# 各部会の状況

東京文化の3日精神に少しでも近づけますよう、精進したく思います。が、これまた安請け合い等出来ることではなく、学校や同窓会のために少しでもお役に立てるよう努力したく思います。頼りない幹事長です。温かく見守っていただけたら、とよろしくお願い致します。  
(むつみ会新幹事長 榎本良子)



榎本幹事長(前列右)と副幹事長の皆さん

## 部会延期のお知らせ

今年度は、むつみ会の部会開催の年でしたが、幹事長、副幹事長の一新に伴い、部会の準備が間に合いませんので、来年度に計画変更をさせていただきます。その節は、ふるとご参加ください。

## むつみ会幹事長を

引退して想うこと



昭和28年3月、高校卒業時に引き受けた幹事役。卒業後、大学生

活、就職、結婚、子育て等、人並多忙に追われ、無責任にも役員会の通知を頂きながら、あまり出席せず時を過ごしてしまいました。

初代高校幹事長・佐野妙子様

に声をかけられ、「泉」の編集部員としてお手伝いすることとなりました。昭和50年代の頃。その後、小口幹事長がご勇退のあと、高女、高校部会が平成10年合併し、「むつみ会」となり、竹ノ谷幹事長の後任として、平成13年以降何とか大過なく大役を務めることができました。このことは、今期理事引退の渡部、井元、宮本様、また多くの同窓会先輩、後輩、同期、学園関係等々の皆様が温かくご支援下さった結果と、心から感謝いたしております。

同窓会を通して、広い年齢層の方々と交流させて頂き、種々勉強をさせて頂きましたことは、私には人生の大きな宝です。

皆様、本当にありがとうございました。今後は母校の益々の発展を陰ながら応援させて頂きたいと思っております。  
高28三雲保子(旧・田部井)

## 短大部会

今年も短大部の行事は、三月の同窓会入会式、四月の幹事会、七月の観劇会と順調に進んでおります。観劇会には毎年皆様のご協力をいただいております。感謝しております。

これは偶然だったのですが、「おしん」が酒田の物語だったので、酒田在住のご夫婦が見に行つてしようと上京なさいました。その方が、短大を昭和44年卒業、酒田北高校の校長先生をなさっている渡部美恵子さんだったのです。終演後、ロビーで中川悦専門部幹事長や他の同窓生と出会い、初めて同窓会の観劇会だったことを知り、とても驚いていらつしやうたそうです。

短大部のこれからは11月2日(日)3日(月)「新渡戸祭」と11月16日(日)の短大部会です。新渡戸祭では、同窓会室の隣の教室で「喫茶」と物販販売をやっております。

り、カレー、豚汁、お汁粉等を出し、同窓生が立ち寄ってくださり、懐かしい話題に花を咲かせてもらっています。皆様もどうぞいらして下さい。

それからお願いがあります。2日・3日、午前・午後いつでも結構です。お手伝いしてくださる方、お知らせ下さい。(03-3381-0196 (内線232) 同窓会室)

今年の短大部会は11月16日(日)に昼食をご一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っています。詳しいお知らせは後程致します。一人でも多くのご参加をお待ちしております。

(短大部幹事長 長井 康子)

### 医技部会

リブラ会 お知らせとお願い

東京文化短期大学臨床検査学科に移行したことはすでにご存知のことと思います。本年三月、56期生が最後の専門学校卒業生となりました。

その方々と学校側の発案によりリブラ会といっしょに「医技発祥の地」という記念碑を残したいというお話が昨年後期にあ

りました。とてもよいお話でしたが、皆様にお知らせして資金を集めるには、急なことで無理でした。古い友人に話したところ「本学を卒業できたから今の自分がある。医技の今後のために使ってほしい。」と多額のご寄付をいただきました。それを記念碑代の一部にさせていただきますました。

本年5月31日、新渡戸文化学園体育館で短期大学臨床検査学科への移行式典が学校側主催により行われ、記念碑のご披露があり盛会でした。同窓会本部から副会長の出席と祝い金があり、リブラ会の方々からも祝い金。各々学校側に渡されました。記念碑は本学正面の新渡戸稲造先生像の近くに作られました(写真)。本学にお出かけの折にはどうぞご覧ください。

記念碑の題字は臨床病理学会



等でご存知の河合忠志先生の書です。河合先生は、お祝いの席で「久しぶりに相当(習字の)練習をしました。」とおっしゃいました。

次に皆様にお願ひがあります。①総会を行うための名簿の整理

をしています。幹事不在の期はS 29、30、60。幹事1名の期はS 43、46、49、52、53、54、55、56、57、59、H 1、2、5、6、7、8、14、15です。右記の中には、住所不明が3名います。

また、幹事の方が遠方におられ出席出来ないとの連絡が多々あります。各クラスで相談のうえ代理人などをおまとめ下さい。

②住所変更等の場合は同窓会本部事務局へお知らせ下さい。なお、短大移行式典のリブラ会出席予定者は、各期の幹



「臨床検査技師教育 発祥の地」記念碑 (2008年5月31日設置)

事、東京近郊の出席できそうな方に学校側からご招待状を送っていただきました。(リブラ会幹事長 相賀静子)

### 専門部会

浅間山の小噴火のニュースで、浅間高原寮で過ごした夏を思い出しています。四十五年間、毎

夏過ごした高原寮、朝霧の中で一杯のコーヒ、新鮮な高原野菜の朝食、バーベキューやキャンプファイアー等々、多くの同窓生の方々からのご寄付により建築された高原寮が、平成二十年に閉寮されました。本当に楽しいひとときを皆様と過ごしたことを感謝しています。

本年度は、同窓会で各部会が行われる年です。専門部の卒業生は、最終卒業生である昭和二十六年年度の卒業生も七十五歳以上、「後期高齢者」になってしまいました。本学の専門学校は、昭和二十五年まで二十年間で、戦前、戦中、戦後と続き、卒業生数は四二〇名です。今年平成二十年、約四〇〇名の消息が分かっています。地方の方々が多く、北海道から鹿児島まで、全国にいらっしやいます。

高齢の方々が多く、平成十八年の専門部会には二十四名の出席者で、最高齢は六期生の林志づ様(九十三歳)。お元気で今年の観劇会にもご協力いただきました。

今秋の専門部会を別紙でご案内しています。皆様のご出席をお待ちしております。

諸々のことが風化していく中で、東京文化学園の同窓会が益々発展していくことを願っています。そして、亡き恩師、亡き同窓生のご冥福を謹んで祈念いたします。

(専門部幹事長 中川 悦)



平成18年度の専門部会

# 同窓会会則の見直し(素案)

## 会則改正の必要性と概容

### 一、会則改正に至る経緯

東京文化学園同窓会会則は、昭和二十六年に制定され、平成九年までに五回の改正を経ています。しかし、この改正は学園が設置する学校の変更や住居表示変更などに伴う事務的な改正のほかに、役員の実務的変更、役員、定員など、変更などの運営方法の改正も行っています。

現在、同窓会員が大幅に増加し一万五千人を超えたために、同窓会の意思決定機関を総会から幹事会に変更することが適切であると思われる。また、役員の実務的変更や住居表示変更などに伴う事務的な改正のほかに、役員の実務的変更、役員、定員など、変更などの運営方法の改正も行っています。

現在、同窓会員が大幅に増加し一万五千人を超えたために、同窓会の意思決定機関を総会から幹事会に変更することが適切であると思われる。また、役員の実務的変更や住居表示変更などに伴う事務的な改正のほかに、役員の実務的変更、役員、定員など、変更などの運営方法の改正も行っています。

### 二、会則改正の要旨

現在は総会で決定している事項を幹事会で決定する事項とし、総会は報告を受け情報を共有す

るための機関とします。

役員員の「会計監査」を「監査」に改め、会計だけでなく業務に関することも監査対象とします。

学園名が変わりましたが、今後、学校名が変わったときには、同窓会の名称変更を検討することにします。

その他、各条に見出しをつけ、用語の整理をします。

### 三、現在、総会でのみ決定できること

会則の変更、会長の選出、副会長の選出、及び会員の除名の四つは総会で決定します(第八条、第十六条、第十七条)。ただし、副会長に欠員を生じた場合は、理事会で選任し、次の総会で承認を得る(第二十三条)ことになっていきます。会長が欠けたときは総会を開催しないと選任できません。会員の除名は



同窓会総会第二部のあと、フラメンコ・土屋乃予さん(BA)を囲んで(H19. 6. 2)

前例がないようです。

### 四、総会と幹事会の現状

イ 実質会員数(連絡可能な会員) 約一万五千人

ロ 総会出席者(平成十九年) 約百人 この人数は年によって増減しますが、会員総数の約1%が出席しています。

### ハ 総会での委任状の規定

なし。委任状の制度を設けても、出欠ハガキの回収率から考えると、委任状が十分に提出されないことが推測されます。したがって、現在は会員の約1%の賛同で決定していることになりました。

### ニ 実質幹事数(連絡可能な幹事) 約九〇〇人

このように、総会を開催するために、招集のためにまず七十五万円が必要になり、その他

ホ 幹事会出席数(平成十九年) 約八〇人 年によって増減しますが、幹事総数の約一〇%が幹事会に出席しています。

ヘ 幹事会の委任状の規定 なし。したがって、全幹事の約一〇%の賛同で決定していることになりました。

ト 定足数 総会・幹事会とも、定足数を設けていません。定足数を設けると、委任状の整理が煩雑になるだけでなく、会議が成立しないおそれがあります。

チ 招集のための総会には全会員に、幹事会には全幹事に招集する必要があります。案内の通信費(ハガキ代)だけを取り出してみると、次のようになります。

総会は二年に一回開催。開催の通信費 五〇円×一万五千人 〓 約七十五万円  
幹事会は毎年開催。開催の通信費 五〇円×九百人 〓 約四万五千元

このように、総会を開催するために、招集のためにまず七十五万円が必要になり、その他

の費用を考えると、百万円程度になります。一方、幹事会は対象人数が少ないので、費用も少なくなります。

### 五、変更の理由

会員数が増加するにつれ、総会を開催するための費用が膨大になり、総会を開くためには百万円程度かかるようになっていきます。また、総会の出席者が全会員の約一%であり、実質的審議ができなくなっています。さらに、観劇会に合わせて総会を開いた場合は、十五分程度の挨拶・説明しかすることができませんでした。

決定事項を幹事会に移すことにより、臨時幹事会の開催費用は臨時総会の約一割で、現実的になります。



同窓会総会第三部懇談会第二カフェテリアで(H19. 6. 2)

組織運営の透明性を確保するために、「監査」が会計に関することだけでなく、会の業務に関することも監査して、その報告をすることが、現在の社会で求められています。そのために「会計監査」を「監査」とし、業務監査も行うようにします。

六、変更の段取り

今年四月の理事会で、会則変更案の検討をしました。五月の幹事会で、会則変更案(素案)の説明をしました。

十月発行の会報「泉」で会則変更案の説明をします。来年二月の理事会を目的に会則変更案を整理し、四月頃の幹事に諮ります。

来年五月頃に開催予定の総会で、会則変更案を審議します。

七、会則改正の具体的内容

会則改正の内容は、前項のように現在検討中ですが、おおよそのところは次のとおりです。

名称

今年から学園が新渡戸文化学園と変更しました。今後、学校名が変わったときは、それに応じて本会の名称を変更するものとします。(附則)



同窓会総会第一部協議。視聴学教室で(H19. 6. 2)

正会員

卒業生を正会員としていますが、中途退学者を正会員に推薦する機関を、総会から理事会に変更します。

機関

記載の順序を次のように変更し、その後の記載もこれに応じて変更します。

1. 総会
2. 幹事会
3. 理事会
4. 部会

総会

総会を、審議機関から会務の報告及び会員の親睦のための機関に変更します。

幹事会

最終の審議機関に変更します。

役員

会長、副会長、監査を幹事で会選出するように変更します。副会長または監査に欠員を生じたときは後任者を理事会で選任し、次の幹事会(現在は総会)で

承認を得るように変更します。

更します。

「会計監査」を「監査」に変更し、その業務は会計監査に加えて業務監査を行うように変更します。

会則の改正 幹事会の決議で改正できるように変更します。

更正の時期 来年5月頃に開催

予定の総会で審議決定します。

変更します。

予定の総会で審議決定します。

会員の除名 幹事会の決議で除名することができるように変更

八、会則改正案

変更します。

八、会則改正案

ここには、紙面の都合で会則改正案の必要性と概要だけを掲載しています。今後も理事会で審議を継続していきます。会則改正案の全体をご覧になりたい方は、同窓会事務局に会則改正資料をご請求ください。

観劇会

平成20年7月6日(日)11時30分開演

平成20年7月公演決定!! 7月4日(金)初日! 27日(日)

あのおしんが帰って来る...

橋田壽賀子 作  
石井ふく子 演出

おしん  
青春篇

けなげに  
そして、ひたむきに...

協力山形県



山本 洋子



田代 洋



佐藤 隆



東 てる英



赤木 春恵



長山 麗子



前田 吟



小林 綾子

製作 松竹

一般前売にさきがけて  
グループ観劇(10名様以上)  
受付中 申し込み・お問い合わせは  
03-3511-2111 販売課

観劇料(税込)  
一等席 12,600円 / 二等席 8,400円  
三階A席 4,200円 / 三階B席 2,520円  
様数席 13,650円

新橋演舞場

〒104-0061 東京都中央区新橋6-18-2 電話03(3541)2000  
地下鉄「新橋」駅徒歩1分

短期大学

二学科体制の完成年度を迎えて

臨床検査学科 初の卒業生を輩出する

平成二十年度は医学博士中原英臣氏を学長に迎え、学科会・教授会を一新し、新たな体制でスタートしました。

臨床検査学科

日本の臨床検査技師教育の先駆けとして、多くの技師を輩出してきた東京文化医学技術専門学校は、この三月に最後の卒業生を送り出し、東京文化短期大学臨床検査学科として完全に移行しました。

五月三十一日には関係の皆様にお集まりいただき、移行式を挙げて新渡戸像の隣に「臨床検査技師教育 発祥の地」の記念碑を設置しました。(3ページ参照)



5月31日の「移行式」

生活学科

生活学科は食物栄養専攻(栄養士養成施設)・生活福祉専攻(介護福祉士養成施設)・児童生活専攻(幼稚園教諭二種課程)の三専攻と専攻科(生活学科児童生活専攻と専攻科(生活学科児童生活専攻と合わせて指定保育士養成施設)で教育を進めていきます。三月には幼稚園課程認定を受けて初めての幼稚園教諭が誕生しました。今年度から児童生活専攻の定員を三〇名から四〇名に増やしました。介護の社会的変化に各養成施設も影響を受け、入学者が減少



バスケットボールで銅メダル

しています。本学も諸般の事情により生活福祉専攻の募集を停止しました。二十二年度から生活学科の残る二つの専攻を学科に昇格させ、臨床検査学科と三学科編成の短期大学としてスタートするべく、カリキュラムの改編も含めて準備を進めています。これからもますます社会を担う優秀な人材の育成に務めてまいりますのでご支援をよろしくお願いいたします。

クラブ活動

学生のクラブ活動も活発になって勉強とともに学生の成長の一助になっています。夏休みに行われた全国私立短期大学のバスケットボール女子Bブロックで見事銅メダルを獲得しました。(教務部)

“同窓生の皆様、お知り合いをご紹介ください。”

【短期大学】 学生募集要項

※2学科とも選考方法、基準、手続き等が入学試験によって異なります。

募集人員/生活学科(共学)

- ◆食物栄養専攻 80名(2年) <栄養士>
◆児童生活専攻 40名(2年、専攻科1年) 専攻科児童生活専攻 <保育士、幼稚園教諭二種>

生活学科

Table with 4 columns: 入試区分, 出願期間, 試験日時・会場, 合格発表. Rows include 指定校・公募推薦 1-3期, 一般入試 1-2期, 特別入試, A O 入試, 自己推薦入試.

募集人員/臨床検査学科(共学)

- ◆臨床検査学科 64名(3年) <臨床検査技師>

臨床検査学科

Table with 4 columns: 入試区分, 出願期間, 試験日時・会場, 合格発表. Rows include 指定校 1-3期, 一般入試 1-3期.

中学高等学校

「凛格」のある女性へ

校長 長本 裕子

この三月、七十五年の歴史を誇ったセーラー服の最後の中学三年生が卒業いたしました。そして、この四月から中高一にも、新制服になりました。

新制服に込められた意味

皆様の中には、制服が変わったことで、自分たちが卒業した学校とは別の学校のような気がするという方もおられます。

しかし、新制服は伝統を受け継いでいるのです。高校生の制服は、黒を基調としたチェックのスカートに黒のブレザー、ネクタイという大変シックでおしゃれな制服です。そして、スクー

ルカラーのえんじ色がネクタイのストライプに、スカートの縦糸に入っているのです。もちろんブレザーのエンブレもえんじ色です。えんじ色は、情熱の「赤」と理性の「紫」をほどよく混ぜて作られるのだと歴代の校長が語っておられました。

中学生はえんじの「赤」を基調としたチェックのスカートに

「ライフデザイン」を新設して来年度から従来のLHRの他に、もう一時間「ライフデザイン」を設けました。森本厚吉先生や新渡戸先生の教えを学んだ

新渡戸イズムで国際性を また、法人名の変更とともに、新渡戸先生の教え、「センス・オブ・プロポーション」違いがわかる思いやりの心」や、「強い者、上に立つ者が弱い立場にある人や目下の人をいたわり、助けるのは当たり前」という『武士道』の根底を流れる精神を、今までより以上に生徒たちに浸透させ、真の国際人を目指させます。

このように、外見は変わりましたが、伝統の制服が担ってきた意味や品位を新制服が受け継いでおります。

チャコールグレーのブレザー、えんじ色のリボンで、明るく活動的で、英国の私立女学校を彷彿とさせる大変可愛らしく、気品のある制服です。



「江戸しぐさ」を活用し、周囲の人を思いやるマナーが自然と出るように訓練してまいります。

「プレゼンテーション力」をつける

森本厚吉先生が創立当初に目指された自分の意見を堂々と言える女性の育成を続けています。意見発表会、オープンエンドレポート、英語レシテーション、PREコンペティションなど、全員が人前で発表する教科行事を通して「プレゼンテーション力」を着実に身につけ、達成しております。

どのような状況になっても生き抜いていける「人間偏差値」の高い、品格のある「凛」として女性を育ててまいります。どうぞ暖かい目で見守ってください。



《2009年度 入 試 日 程》

【中学校】

- 2月1日(日) 1回AM: 2科目・面接、又は4科目・面接
- 2月1日(日) 1回PM: 2科目・面接
- 2月3日(火) 2回PM: 2科目・面接
- 2月5日(木) 3回AM: 2科目・面接、又は4科目・面接

【高等学校】

- 1月22日(木) A推薦・B推薦: 作文・面接
- 2月11日(祝・水) 一般: 3科目

※中学校、高等学校では二〇〇九年度入試日程及び試験内容が一部変更になりました。

《 イベント 日 程 》

【中学校】

学校説明会	10月11日(土)・11月29日(土)・1月10日(日)
(14:00~15:00)	
学習会	9月27日(土)・10月25日(土)・11月22日(日)
(10:00~13:30)	(6年生対象・要予約)(スクールランチあり)
入試体験会	1月7日(水)
(10:00~12:15)	(6年生対象・要予約)
クリスマスイベント	12月13日(土)
(10:00~12:45)	(小学生対象・要予約)(クリスマスランチあり)

【高等学校】

学校説明会	11月29日(土)・12月6日(土)・1月10日(日)
(14:30~15:30)	
スクールランチ試食会及び学校説明会	10月11日(土)
(11:00~12:30)	(要予約)

公開授業	11月24日(祝・月) 8:40~14:30
創作舞踊発表会	9月14日(日)
(12:00~15:30)	(なかのZEROホール)
新渡戸祭	11月2日(日)・3日(祝・月)
(10:00~15:30)	両日共にミニ説明会
	(13:00~13:30)
	個別相談会
	(11:00~15:00)

【学校見学】

月~土(祝日、及び学園閉鎖期間を除く) 9:00~17:00

幼小だより

幼稚園

新しい学園とともに

大きな夢を育てる

幼稚園

幼稚園園長 豆鞆美砂子

東京文化幼稚園は、本部のある学園から少し離れた和田校舎にあります。

毎日の登園や降園の際には、学園のガーデンを通り、警備員の方や中学高等学校の生徒、そして短期大学生の方々とふれ合いながら通園しています。



学園の各校と

今まで、幼稚園の園舎が離れていることもあり、同じ和田校舎にある小学校と行事や学習活動を通しての交流はあるものの、中学高等学校、短期大学との関わりはあまり多くはありませんでした。

新渡戸学園として新しい歩み始めた学園が、幼稚園から短期大学まで各々の学校をお互いに理解し、一貫した繋がりを持つて教育をすすめて行くことは、大切だと思います。

今年度は、中学高等学校の生徒が体験学習の場として、また、短期大学児童生活専攻の学生の実習、ボランティア活動の場として園児と生徒の交流の機会を持つことにしました。

年々、幼稚園の卒園生だけでなく、中学高等学校の卒業生が自分の育った環境の中で、同じように子供も育てたいと、保護者として入園されるようになりました。

「大きな夢を育てる学園」として心も身体も健康な子供たちが育つよう日々保育に励んでいます。

入園募集要項

【幼稚園】

《公開保育》

10月10日(金) 午前9時30分～11時30分

当日、都合の悪い方は、見学週間を設けております。幼稚園にお問い合わせ下さい。

《入園説明会》

10月24日(金) 午後1時30分受付 午後2時～3時

【入園考査】

11月1日(土)

《問い合わせ》東京文化幼稚園 ☎3381-1183

小学校

「強く・明るく・正しく」

大きな夢を育てる

小さな学校

小学校校長 熊谷 勝仁

森本厚吉先生は、キリスト教を根底とした真理の探究を建学の精神とすると共に小学校教育の実践にあたって「強く・明るく・正しく」ということを子ども達に心がけるように望まれました。これらの遺訓は、本校教育の精神であり、根本理念であります。

このような伝統ある東京文化

小学校に、福田校長の後を受けて、この4月より赴任いたしました。微力ではありますが、建学の精神をもとに子ども達を育てていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

夏のキャンプ

さて、東京文化小学校は各学年一学級の小さな学校ですが、子ども達の心に大きな夢を育てるために、文化小のよき伝統である夏のキャンプを、二年生以上、四方面に分けて行っております。私は二年、三年生の「あかねキャンプ」(北茨城市)、と四年生以上の「じよんのびキャンプ」(新潟県柏崎市)に参加いたしました。

キャンプの目的は言うまでもなく、自主性を育てるとともに学年を超えて誰とでも仲良く助け合い、自然に親しむことにあります。正直なところ「あかねキャンプ」については小さな二、三年生、二泊三日も親元を離れて大丈夫かなと思うところもありましたが、三年生をリーダーに充実した三日間を過ごすことができました。

また、四年生以上が参加した「じよんのびキャンプ」は子ども達も二、三年生での「あかねキャンプ」の経験を活かし、どの子も六年生のリーダーを中心に規律正しく自主的な活動を行うことができました。特に、地元の小さな学校との交流は、子ども達の社会性を育てることにつながりました。

長い夏休みを終え、九月一日に久しぶりに会った子ども達も、ひとまわりも、ふたまわりも大きく、どの子の顔も輝いていました。

児童募集要項

【小学校】

《募集人数》 男女合わせて約40名

(本学園幼稚園からの内部推薦者・帰国子女を含む)

《試験日》 11月11日(火) 午前8時より受付開始

《願書配布》 9月1日(月)から小学校受付でお配りします。(無料) 土・日曜・祝日および、秋休み(10月1日～4日)、創立記念日(10月16日)は除きます。

《出願期間》 10月10日(金)～11月7日(金) 午前9時～午後3時 土・日曜・祝日および、創立記念日(10月16日)、新渡戸祭期間中(11月2日～3日)は除きます。 また、初日に限り朝7時30分頃から整理券を配布します。

# 新 渡 戸 祭

皆さまのご来校をお待ちします。

2008年11月2日(日)、3日(月・祝)

本校舎	(短期大学生生活学科・中学高等学校)	丸ノ内線「東高円寺」下車 徒歩6分
和田校舎	(小学校・幼稚園)	丸ノ内線「東高円寺」下車 徒歩7分
臨検校舎	(短期大学臨床検査学科)	中央線・東西線「中野」下車 徒歩6分

## 新渡戸文化学園 3Hカルチャー・セミナー



本学園では、初代校長・新渡戸稻造と創立者・森本厚吉が提唱した「心豊かで凛とした人間力を育む3H精神」を建学の精神として、「いのち、やさしさ、おもいやり」の心を育む教育をしています。

平成20年度から法人名を新渡戸文化学園に改称しました。本学園が一体となってこの「心の教育」の実践の一つとして、社会的ニーズに沿った教育内容を皆さまにご理解いただくために、学園の「新渡戸・森本研究所」で、3Hカルチャー・セミナーを続けています。

### 平成19年

- 第1回「インターネットマナー」講話 講師・吉田典之氏 10月6日
- 第2回「新渡戸精神を生きるあなたへ」講演 講師・佐藤全弘氏 10月13日
- 第3回「給食メニューに挑戦」実習 講師・大島恵子氏 11月10日
- 第4回「いざというときのためのAEDの使い方」実習 講師・安田康晴氏 12月1日

### 平成20年

- 第5回「いのち、やさしさ、おもいやり」講演 講師・松崎運之助氏 1月8日
- 第6回「メタボリック・シンドロームと食生活」講話 講師・梅村詩子氏 1月19日
- 第7回「子どもに伝えたい、聴かせたい、なつかしの童謡」講話と実習 講師・兒玉夏子氏、川村祥子氏 2月16日
- 第8回「健康の自己管理をしていますか」講話 講師・田嶋順子氏 5月17日
- 第9回「健康と健康食品」講演 講師・伊藤昭三氏 6月14日
- 第10回「新渡戸稻造と新渡戸文化学園」講演 講師・森本晴生氏 7月12日
- 第11回「永遠のジェームス・ディーン」講演 講師・岡 茂光氏 9月6日
- 第12回「子どもに聴かせたい、一緒に歌いたい童謡」講話と実習 講師・兒玉夏子氏、川村祥子氏 10月4日
- 第13回「自分で守る、健康生活」実技編 講師・田嶋順子氏 10月25日

申込み・問合せは ホームページ、または電話03-3381-0196 担当：松崎、私市(きさい)

一般会計収支(平成19年度)

(単位:円)

収入	会費収入他	10,747,616
	前年度より繰越	985,306
	収入計	11,732,922
支出	諸費用	10,105,441
	次年度へ繰越	1,627,481
	支出計	11,732,922

資産残高(平成20年3月31日)

(単位:円)

一般会計	現金預金、有価証券	81,170,574
事業部会計	現金預金	20,294,086
旅行部会計	現金預金	720,145
会報部会計	現金預金	766,529
文化部会計	現金預金	872,270
奨学会会計	現金預金、貸付金	399,800

\*会計報告をご覧になりたい方は、同窓会事務局に幹事会資料をご請求ください。

年会費納入のお願い

年会費の納入方法には、①年払いと②一括納入があります。一括納入された場合は、その後の年会費納入は不要です。

①年払い 年額一千元  
②一括納入 二万円

年会費は同窓会の運営費となります。どうぞ、この点をご理解いただき、全会員がお忘れなく年会費をお納めくださいますよう、お願いいたします。

払込用紙の記入について

ア 卒業校別の略称に必ず〇印を付けてください。

イ 卒業年月と会員登録番号(宛名のラベルに記載あり)をお忘れなく。

ウ お名前は楷書で。毎年、記入漏れが多く、調査に困惑しております。正確にご記入ください。

\*ご不明の点は同窓会事務局(担当・伊藤)へ

既に一括納入された方に振込用紙が同封されていた場合は、破棄していただき、手違いをご容赦ください。

平成二十年度同窓会の活動と予定

5月12日(月) 幹事会  
7月6日(日) 観劇会  
新橋演舞場「おしん」  
10月1日(水)会報「泉」発行  
11月2日(日)・3日(祝・月)  
新渡戸祭に参加  
4月21日(月)、6月23日(月)、9月8日(月)、11月27日(木)、2月16日(月)  
理事会(計5回の予定)  
2月〜3月 同窓会入会式  
その他

新渡戸祭にご協力を

新渡戸祭は11月2日(日)・3日(祝・月)に母校で開かれます。母校に、ぜひおいでください。同窓会ではバザーをします。同窓生による手作り作品の展示即売もいたします。バザーのために、日用品、衣料品、食品などの献品をお願いいたします。

謹んでおくやみ申し上げます。(敬称略)

物故者	氏名(旧姓)	
専S06	尾沢たま子(平泉)	女S18 大津富美子(川村)
専S08	西原寿賀子(稲田)	短S32 杉田 敏子(向瀬)
専S08	三好 早苗	短S55 松木 祥子(夏吉)
専S09	羽生 綾子(市瀬)	短S56 杉山 京子(粕谷)
専S16	滝塚きん子(市野)	短S56 浜田 康子(赤羽)
専S18	松本八重子(岩崎)	短S59 岩瀬 洋子(遠藤)
専S23	石川 徳子(高柳)	短S63 福田 幸恵
専S24	小林 和枝(牛久保)	医S34 藤原 ムチ
専S24	渡辺己巳子(出雲紀三子)	高S28 及川 淳子(谷崎)
専S25	福田 洋子(山越)	高S30 山下かおる
専S25	長谷 道子(大倉)	高S30 金子 和子(霜鳥)
女S12	山田 昌子(岡本)	高S31 田原 園子(宗像)
女S14	土田 文子(桂野)	高S34 遠藤 文子(望月)
女S16	金澤 純子(清水)	医職員 滝野善太郎

献品、展示即売にご協力いただける方は、10月24日(金)までに同窓会必着で、「献品・展示作品」などと明記してお送りください。

お問合せは同窓会事務局へ。(月水金の11時〜15時)

**住所などを変更したら郵便局への届とは別に、同窓会事務局にもご連絡ください。**  
連絡の際は、会員登録番号をお忘れなく。

○連絡方法は、電話、ファックス

ス、Eメールでも受け付けます。登録を変更するまでに一、二ヵ月かかることがありますので、ご了承ください。

同窓会: dosokai@tokyobunka.ac.jp  
○登録された住所等は、同窓会・学園からの連絡に使用いたします。

発行所 〒164-8638 東京都中野区本町6-38-1 東京文化学園同窓会 電話 03-3381-0196 (内線 232) FAX 03-3381-7866  
発行人 湊 くに  
編集人 森本 晴生  
印刷所 山藤三陽印刷(株)